



コミュニティ☆スクールだより

「夢をもって ともにかがやく 星の子」たちの未来のために
令和7年 3月吉日

地域の皆様へ

日頃より、南の星小学校の活動にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

学校運営協議会も発足から3年が経ちました。様々な行事に関わる先生・子供たちが楽しく活動できる環境づくりのサポートを、来年度以降も今まで以上に進めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

学校運営協議会開催（12月、2月）

10名の委員の方と4名の学校職員に加え、五島協働センター所長の方にオブザーバーとして参加して頂きました。

協議会では、「外部人材の募集・運用の方策」、「学校関係者評価」、「来年度の学校運営の基本方針」、「学校運営協議会の自己評価」について熟議しました。

「外部人材の募集・運用の方策」では、新1年生対象の給食と下校の見守りボランティアの実施について、様々なご意見をいただきました。「学校関係者評価」については、「学校の雰囲気がいよ。学校はよくやってくれている」というご意見をいただいた一方で、「今後はより特化した具体的な支援が必要」等のご意見もいただきました。学校としては、子供が満足できるレベルに到達できる具体的な学習目標を今後検討していくことを確認しました。また、来年度の学校運営の基本方針について校長が説明を行い、承認をいただきました。

来年度も、学校・地域・保護者が共に明るく楽しく健康的な学校の環境作りを行う為に、できることを熟議していきます。

令和6年度学校運営協議会委員

会長 原川 翼
（南の星小 元PTA会長）
副会長 小林 睦夫
（遠州浜第三自治会長）
委員 鈴木 美佐男
（五島地区連合自治会長）
委員 井口 裕士
（南の星小学校初代校長）
委員 大石 わかな
（南の星小 現PTA会長）
委員 佐藤 政美
（南の星小 元PTA役員）
委員 佐藤 友美
（南の星小 元PTA役員）
委員 鈴木 アリネ
（外国人関係者代表）
委員 BAMBANG HARIANTO
（外国人保護者代表）
委員 HASHIMOTOIZABELA
（外国人保護者代表）

子供、学校、地域を取り巻く環境が複雑、多様化する中で私達CSに出来る事、それは子供と学校の間に入り子供たちの豊かな成長、学校のサポートをしていく事です。コロナ禍で一度閉ざされてしまった学校を、地域と共にある学校になるために校長先生のほか、地域住民、保護者、学識経験者の委員で、一つずつハードルをクリアして、子供たちの豊かな成長の助けの支えになれるように、また皆様のご協力をお願いします。

（会長 原川 翼）

●星の子応援サポーターの取り組み

<活動報告>

○持久走大会

12月に持久走大会を実施しました。

五島協働センターの職員2名と五島地区民生委員の方に、見守りのボランティアにご参加いただきました。

(参加しての感想)

- ・皆さんの頑張っている姿に感情移入しながら、見守りをしました。
- ・ゴールへと軽快に走る子もいれば、苦しさに堪えながら何とか走る子もあり、地域の子供たちが自分と真剣に向き合う場に、微力ながらもこうして参加できたことを嬉しく思います。



星の子応援サポーターに参加してくださった皆様、ありがとうございました。

来年度は、今まで以上に様々な活動を行っていく予定です。

今後も引き続き、子供たちの活動を支えてくださるサポーターを募集していきます。お時間にご都合のつく方は、是非ご参加ください。

今後とも、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

●第1期の3年間を終えて、委員の方から感想をいただきました。

- ・学校運営協議会委員となり、学校と話をすることが増えました。私達が知らない学校のことを知ることがありました。そして、学校と地域・保護者には、少しずつ認識のずれがあることが分かりました。今後も話し合いを深めていきたいと思います。また、保護者として協力できることは、これからもサポートしていけたらと思っています。

(CS ミーティングにて)



南の星小学校

TEL 053-452-6900 (コミュニティ・スクール担当 古橋)

E-mail minaminohoshi-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp

